



社協



第150号

2024.4.1

社会福祉法人酒々井町
社会福祉協議会

このマークは社会福祉協議会
全国共通のシンボルマークで
す。手をとりあって、明るい
しあわせな社会を建設する姿
を表現しています。

〒285-0922 酒々井町中央台4-11 TEL:043-496-6635 FAX:043-496-5245
e-mail:info@shisuisyakyo.or.jp URL:https://shisuisyakyo.or.jp

自分を守るカンタン防災!



～令和5年度防災講座～



3月16日(土)、ボランティア協議会主催の「防災講座」が中央公民館講堂で開催され、37名の参加がありました。

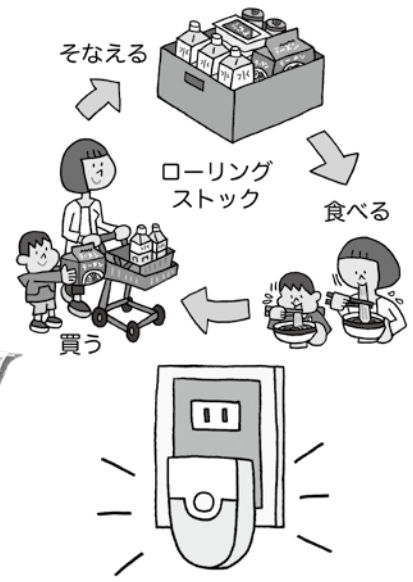
昨年度と同じく、町内唯一の防災専門ボランティア団体「住みよい酒々井をつくる防災の会」の皆さんが講師となり、令和6年能登半島地震の被害状況から、日頃の「備え」について実演を交えて講義が行われました。参加者の皆さんは講義や質問内容をメモしたり、積極的にグループワークへ参加しながら意見交換を交わしており、熱心に受講している様子が見られました。

「アンケートのご紹介」

- ・内容が具体的に生活の中で実践できるもので、とても良かったです。
- ・自宅の防災用品の見直しに役立った。常時携帯品は参考になった。
- ・ジップロックで炊いたごはん、思ったよりおいしかったです。
- ・勉強になることばかりでした。フェーズフリー(※)、普段から備えようと思いました。



防災備蓄品の試食では、お湯で作る「えびピラフ」が特に人気でした。



(※)フェーズフリーとは?
「身の回りにあるモノやサービスを、災害時にも役立つように用意しておく」等、日常と災害時の壁(フェーズ)をなくそう!という考え方です。「常時保存できる食品を食べたら買い足す」、「非常時は懐中電灯として、日常ではフットライトとして使える家具を設置する」等が挙げられます。

令和6年能登半島地震 災害義援金のご協力をお願いします

能登半島地震で被災された皆さまには、心からお見舞い申し上げます。令和6年1月に発生した能登地方を震源とする地震で被災された方々を支援するために、社会福祉協議会では義援金の受付を行っています。

赤十字奉仕団、社会福祉協議会及び町健康福祉課では、1月30日(火)に(株)ナリタヤ酒々井店、(株)タイヨー酒々井店、JR酒々井駅、京成酒々井駅のご協力により、その4ヶ所で街頭募金を行い、合計144,410円の義援金をお預かりしました。

3月22日までにご協力いただいた義援金については、日本赤十字社千葉県支部へ全額送金しました。ご協力ありがとうございました。

義援金の協力方法については次のとおりです。

- ①窓口受付 社会福祉協議会 (町役場西庁舎1階)
- ②振込による協力【郵便局・ゆうちょ銀行】
 - 【口座名義】「日赤令和6年能登半島地震災害義援金」
 - 【口座番号】00150-7-325411
 - 【期間】12月27日まで
 - 《3月22日までに受け付けた金額》955,086円 (街頭募金含む)



日常生活自立支援事業のご紹介

日常生活を送る上で十分な判断ができない方や、体の自由が利かない方が、住みなれた地域で安心して生活できるように支援する福祉サービスです。

<サービスの種類>

1. 福祉サービス利用援助
福祉サービスを安心してご利用できるようにお手伝いします。
・福祉サービスについての情報提供を受けられます。
・福祉サービスを利用したり、止めるために必要なことを一緒に考えながら手続きをします。
・福祉サービスを利用して嫌なことがあったら、苦情解決制度を利用する手続きをお手伝いします。
2. 財産管理サービス
毎日の暮らしに欠かせないお金の出し入れをお手伝いします。
・医療費、税金、公共料金等を支払うお手伝いをします。
・あなたの通帳から生活に必要なお金を払い出してお渡します。また、預け入れすることもできます。

3. 財産保全サービス

大切な書類や印鑑などをお預かりします。
※財産保全サービスのみのご利用はできません。
※宝石、骨董品、貴金属類、株券、有価証券などはお預かりできません。

<対象者> 酒々井町にお住まいで、判断力が十分でない方や体の不自由な方

<利用料>

【年会費】 年間3,600円

【料金】 ・福祉サービス利用援助・財産管理サービス

<1ヶ月の支援時間>

1時間30分未満 1,000円

※以降、30分ごとに500円加算

<利用者宅までの往復の移動時間>

30分未満 無料

30分～1時間未満 500円

1時間以上 1,000円

・財産保全サービス 月額250円

※相談や支援計画の作成は無料です。

※生活保護世帯は無料です。



生活支援員を募集しています

日常生活自立支援事業利用者の自宅や施設を定期的に訪問して生活費のお届けや公共料金等の支払いをお手伝いする仕事です。

【支援内容】

- ・福祉サービスの利用に関する相談
- ・公共料金等の支払いや生活費の払戻し等の手続き

【応募要件】

- ・20歳以上、概ね70歳未満の方
- ・ボランティア活動や福祉に関心があり、平日の月1回程度活動のできる方（資格や経験は問いません）
- ・普通自動車運転免許をお持ちの方

※現任の民生委員や訪問介護員は除きます。

※生活支援員として活動していただくにあたり、千葉県社会福祉協議会が実施する生活支援員養成研修（1日間）を受講していただきます。

日頃のお悩みごとにアドバイス

心配ごと相談・法律相談

日頃のお悩みごとから法律に関わる相談まで、社会福祉協議会では町内にお住まいの方を対象に、毎週木曜日に相談事業を実施しています。

相談を受けるにはどちらも相談日の3日前までに予約が必要です。

【相談日】

- ・心配ごと相談日
第1、3、5木曜日（専門相談員、民生委員）
- ・法律相談日 第2、4木曜日（弁護士、専門相談員）
それぞれ13時～16時（1人あたり30分程度）

【料金】 無料 詳しくは社会福祉協議会までお問い合わせください。



「赤十字活動資金へのご協力をお願いします」

日本赤十字社千葉県支部は、「災害からいのちを守る赤十字」として、災害発生時や感染症流行下における医療救護活動や救援物資の配布、平時には、いのちを救う救急法等の赤十字講習会及び防災・減災活動の普及、赤十字ボランティアの育成等の人道的活動に取り組んでいます。



これらの人道的活動は、国や県からの公的資金によらずに、皆様からお寄せいただく活動資金によって支えられています。

つきましては、赤十字の活動をご理解いただくとともに、赤十字活動資金へのご協力をよろしくお願いいたします。

【問い合わせ】 日本赤十字社千葉県支部 ☎043-241-7531
URL <http://www.chiba.jrc.or.jp>  <http://fb.me.chibajrc/>

デマンド交通事業「しすいふれ愛タクシー」

「しすいふれ愛タクシー」は、電話で予約すると、ご自宅から目的地まで乗り合い方式で運行するタクシーです。事前に当会での登録が必要です。また、車内のウイルスや細菌による感染症対策として、低濃度オゾン発生装置を各車輻に搭載しています。

【対象】 町内にお住まいで、ご自身で乗降することが可能な方

【運行日】 平日のみ 8時～17時（最終乗車は16時30分）

※スクールバス運行時は児童の利用が優先となります。

【運行区域・料金】 町内及び

さくら斎場 1人片道300円

成田赤十字病院、日医大千葉北

総病院のみ特別運行 1人片道

500円

※乗車料金は利用券での支払いと

なります。詳しくは、社会福祉協

議会までお問い合わせください。



～あなたの困りごと ご相談ください～

生活困窮者出張相談

失業や収入減による仕事探し、借金・滞納による生活困窮、家族の引きこもりなど、日常生活の困りごとを伺って、生活の立て直しをお手伝いします。

ご希望があればご自宅へ訪問いたします。

仕事や生活で困りごとがありましたら、ぜひご相談ください。

・相談日 第1・3火曜日9時30分～16時

・相談場所 社会福祉協議会

・連絡先 さかえ・しすいワーク・ライフサポートセンター

☎043(308)6332 FAX 043(460)9045

サービス付き高齢者向け住宅 ～ご高齢者のための賃貸住宅です～

Solcias

ソルシアス佐倉

●京成佐倉駅徒歩4分

●24時間介護スタッフ常駐

●お元気な方も介護の必要な方もご入居できます

☎0120-83-7070

住 所 / 佐倉市宮前3-15-1

事業主体 / 株式会社JALUXトラスト



ご見学承ります

広告

『ふくしの箱』設置にご協力をお願いします



社会福祉協議会では、地域福祉活動を行う財源確保のための募金箱「ふくしの箱」の設置にご協力いただける事業所・店舗を募集しています。

現在、町内公共施設や協力店等18か所に設置しており、集められた募金は酒々井町の福祉の向上のために使われます。

詳細については、社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせください。

No.	設置店名
1	成田市農業協同組合 酒々井支所
2	J A成田市農産物直売所 酒々井店
3	大谷屋酒店
4	スーパータイヨー 酒々井店
5	J A成田市 酒々井給油所
6	(有)写真のヒガサ
7	東酒々井郵便局
8	プリミエール酒々井
9	コミュニティプラザ
10	佐倉市・酒々井町清掃組合
11	酒々井郵便局
12	京成電鉄(株)鉄道本部車両部車両管理所
13	マイ☆スター 酒々井駅前店
14	ルーラル鍼灸整骨院
15	隣保館
16	まるごとしすい
17	酒々井町シルバー人材センター
18	社会福祉協議会

特別会費のご協力ありがとうございました

昨年12月にお願いしました社会福祉協議会特別会費の納入にご協力いただきありがとうございました。

ご協力いただいた特別会費は、一般会費とあわせて給食サービスやボランティア活動の推進、各種相談事業などの地域福祉事業に活用させていただきます。

なお、今回ご協力いただいた特別会員の皆様には、7月1日発行の広報でご紹介させていただきます。

井戸っこ(しすいちゃん)会費募集中!!

社会福祉協議会をもっと身近に感じていただき、充実した地域福祉事業を行うため、『井戸っこ(しすいちゃん)会費』を募集しています。

会員証として、井戸っこ(しすいちゃん)のピンバッジを差し上げます。

皆様のご協力をお願いします。

【井戸っこ(しすいちゃん)会費】 一口500円

【受付窓口】 ☆社協窓口

☆社協が参加するイベント会場



家庭に眠っている食品大募集！ 「第35回フードドライブ」

ご家庭で不要な食品があればご寄付をお願いします。いただいた食品は「フードバンクちば」によって、支援団体などを通じて福祉施設や生活に困窮している方にお配りするほか、社会福祉協議会でも必要としている方へ配布させていただきます。

募集期間 5月13日(月)～6月28日(金)

受取窓口 社会福祉協議会

寄付いただきたい食品

○穀類(お米、乾麺類、パスタ等)

※お米は令和4年・令和5年度産に限ります。(玄米可)

○保存食品(缶詰、瓶詰等)

○乾物(のり、豆など)

○調味料各種、食用油

○インスタント食品、レトルト食品

○飲料(ジュース、コーヒー、お茶等)

○ギフトパック(お歳暮、お中元等)

※注意いただきたい点

・賞味期限が明記され、かつ2ヶ月以上あるもの

・常温で保存が可能なもの

・未開封であるもの

・破損で中身が出ていないもの

・アルコール類は受付けておりません

問い合わせ フードバンクちば ☎043(301)4025

URL: <http://foodbank-chiba.com>



昭苑こども園アドベント献金

堀口学園 昭苑こども園様から、こども園で実施されたアドベント献金で集めたお金を今年も寄附していただきました。

寄附は代表5名の園児から直接斉藤会長に手渡されました。

この他にもたくさんの方々からご寄附をいただいています。心のこもったご寄附をありがとうございました。



アドベント献金とは？

「アドベント献金」とはクリスマス(キリスト教)にちなんだ慈善活動の一環であり、昭苑こども園では「わたしも小さなサンタになろう」をテーマに、園児の皆さん1人ひとりができることを考え、貯めたお金を持ち寄っています。

(金銭)	(物品)	合計
酒々井町チャリティイバザー実行委員会	匿名2件	20万9千557円
酒々井聖書キリスト教会	紙パンツ	4万3千387円
シルバードンディ1	パッド	4万3千387円
匿名13件	文房具	1万8千811円
酒々井町チャリティイバザー実行委員会		14万6千169円

善意のご寄附
ありがとうございました
(敬称略・順不同)

あらゆる印刷から看板・ホームページまで

山本印刷株式会社

TEL.0476(35)2293 FAX.0476(35)2497

イメージをカタチに 〒286-0124 千葉県成田市畑ヶ田765

HPはこちら ▶ 山本印刷 成田 検索



広告

身近なお仕事のお手伝い
シルバーは安全・安心・安価です

お仕事依頼と会員募集中

(60歳以上で働く意欲のある方)

(公社) 酒々井町シルバー人材センター

☎043-496-4077 (土、日、祝日を除く)

URL <http://www.shisui-silver.jp/>



広告

ボランティア協議会 視察研修を実施しました

1月31日(水)に町ボランティア協議会の視察研修が5年ぶりに開催され、23名の参加がありました。

当日は天気にも恵まれ、午前中の羽田空港の自由散策では滑走路を見学したり、思い思いに買い物を楽しみながら交流を深める姿が見られました。

また、午後は、そなエリア東京（東京臨海防災公園）を視察し、国や地方自治体の支援（公助）が届く「72時間」を生き抜くための知識についてタブレットで学ぶ「東京直下 72h TOUR」を体験しました。災害発生時を想定した展示を見ながら、参加者は真剣に取り組んでいました。

ボランティア意欲の向上にもつながる、実りある視察研修になりました。



ふれあいサロン「かざぐるま」からのお知らせ

みなさんが気軽に集まれる地域のお茶の間・ふれあいサロン「かざぐるま」に来てみませんか？

ボランティアや参加者の皆さんと、お話ししながら楽しいひとときを過ごしましょう。

開催日時：原則毎月第1金曜日 10時～11時30分

場所：中央公民館講堂

料金：無料（予約不要、途中入退場自由）



年間スケジュール

令和6年		
4月5日	5月10日	6月7日
7月12日	8月2日	9月6日
10月4日	11月8日	12月6日
令和7年		
1月10日	2月7日	3月7日

季節にあわせたイベントも実施しています！

白ゆり会

(酒々井町母子寡婦福祉会)

会員募集中!

ひとり親家庭のみなさんと寡婦の方々が集い、語り合い、励ましあいながら福祉の向上や親睦を図り、幸せづくりに皆で取り組んでいく自主的な団体です。

若年母子会では夏休み親子ふれあい旅行やクリスマス会、ポーリング大会等のイベントを実施しています。

また、寡婦会では親睦旅行やお食事会、観劇会で交流を深めている他、会の運営のため、お花の販売やエコトピア酒々井で臨時喫茶店（※現在は休止中）を開き入所者の方との交流も行っています。

白ゆり会は、私たちの会です。ひとり親家庭や寡婦のみなさんの入会をお待ちしております。

白ゆり会 会長 青木 悦子

※若年母子…18歳以下の子を養育する母親とその子ども。

※寡婦…夫と死別または離別し、子が独立している再婚していない女性。



耳が聞こえない方への接し方講座

2月7日(水)に、町ボランティア協議会主催の「耳が聞こえない方への接し方講座」が中央公民館研修室で開催され、15名の参加がありました。

講師である千葉県聴覚障害者協会の高橋さんは生まれつき聴覚障害があり、日頃のコミュニケーションやろう者の生活について、手話を用いた講義が行われました。

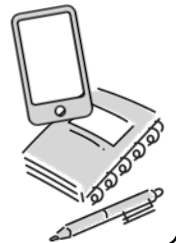
実体験に基づいた講義を受け、参加者の皆さんからは「困っている人がいたら、まずは動いてみようと思う」といった感想が多く寄せられました。



<一言メモ>

手話ができなくても、筆記用具やスマートフォンで「どうしましたか？」と文字で尋ねることができる人は多いと思います。

気に掛けること、動いてみるのがコミュニケーションの第1歩かもしれません。



災害時要援護者支援ボランティア会

会員募集中!

災害時要援護者支援ボランティア会（災援会）は、大規模災害が発生した

際に避難所での避難者の健康管理、トリアージ、日常生活支援等の補助を目的に平成28年7月に発足し、現在、看護師、栄養士、介護福祉士、介護支援専門員等の資格保持者11名で構成されています。

災害時の避難所で、避難者の様々なニーズに対応できるよう、会員を募集しています。ぜひ加入をお願いします。



公式SNS更新中!

より多くの方に社協を身近に感じていただくため、社協ではfacebook及びX(旧:twitter)を運用しています。

地域や社協の情報が盛りだくさん!ぜひフォローしてチェックをお願いします!



<facebook>

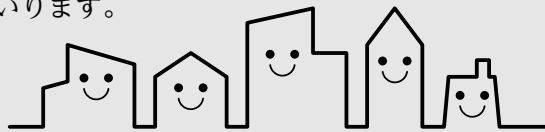


<X(旧twitter)>

1980年の創刊号より44年が経ち、今号で150号を迎えました。

今後も地域の皆様の欲しい情報を発信できるよう努力してまいります。

編集後記



ご予約受付中!! 人間ドックや健康診断と一緒に「帯状疱疹ワクチン」の予防接種ができます!

*シングリックスの接種回数は、2回の筋肉注射となります。

人間ドック・健診費用

22,000円/1回 (税込)

※単独：ワクチン接種のみ希望される方は、料金が異なります。



医療法人社団 千葉光徳会

千葉しすい病院

CHIBA KOUTOKUKAI CHIBASHISUI HOSPITAL

健診予約専用ダイヤル 043-481-8140

(平日9:00~16:00)

ネット予約はこちら



広告

【申し込み・問い合わせ】酒々井町社会福祉協議会 ☎ 043 (496) 6635



大豆油インクで印刷しています

この広報紙は、みなさまからの会費と、共同募金の配分金によって発行されています。

※CDに録音した「声の広報」もあります。詳しくは、お問い合わせください。